

議 事 要 旨

日時：平成 21 年 6 月 22 日(月) 10:00～11:40

場所：新宿区役所 6 階 第二委員会室

1．開会

2．議事

- ・新宿駅周辺循環型バスの運行計画案について

3．委員からの主な意見・質問

バスの運行計画その他詳細について

- ・ルートについては、当初から議事堂通りではなく、十二社通りを回る計画はなかったのか。
今回のルートでは、十二社通りを通るという検討は当初からなかったが、十二社通り周辺は、西新宿五丁目から六丁目のあたりでかなり再開発の動きがあるところであり、街が動けば既存のバス路線も含め、検討の可能性は出てくるのではないかと考える。
- ・歌舞伎町のバス停留所などは駐車車両が多く、バスが並ぶ可能性が高い。駐車車両の対策はどう考えているのか。
東京都交通局と調整を進めている。
違法駐車を取り締まりは警察の管轄だが、新宿区の「違法駐車防止に関する条例」の中で重点地域としており、地域の方とともに啓発活動を進めていきたいと考えている。
当面の対策として、警備員などを配置することも検討せざるを得ないと考えている。
- ・パークアンドバスライド運賃と団体割引乗車券の使い分けはどうするのか。3 人の場合、団体割引乗車券なら 1 回 250 円になる。(パークアンドバスライド運賃は一日乗り放題で 400 円)
駐車場に停めてバスを利用するからといって、必ずパークアンドバスライド運賃を使わなくてはならないということではないが、例えば映画を観たり食事をしたり買い物をして、1 日近くいる方が多いのではないかという想定の中で、一日乗車券を設定している。
- ・パークアンドバスライドを売りにするのであれば、3～4 人で来て使うという設定も検討してほしい。
- ・運賃(一日乗継乗車券、団体割引乗車券等)について一般に周知する場合には、申請で使用する名称でなく、もっとわかりやすい名称にしたほうがよい。
- ・何種類かある割引を、バス停などにいかにわかりやすく表示するか、検討してほしい。
運行までの 3 ヶ月の間に、できるだけわかりやすく、かつ乗られる方に「損をした」と思われないような料金体系の周知を、運行事業者や関係者とともに工夫していきたい。

(運行計画案について、地域公共交通会議として了承)

4．報告事項

- ・その他の報告について
- ・車両の仕様について(意見交換会 2 月 27 日開催)

5. 委員からの主な意見・質問

パークアンドバスライドについて

- ・パークアンドバスライドの利用方法について、地元と連携して練習できる機会をつくるとよいのではないかと。
- ・駐車場は西口ということだが、混んでいる街の中央まで入れるより、都庁周辺の駐車場も視野にいれたほうがよいのではないかと。

今回は、都庁の第一駐車場を活用し、バスで移動してもらおうということを考えている。システム的に複雑になりそうなので、まず都庁第一駐車場で実施して状況を見ていきたい。

車両の仕様について

- ・意見交換会でも言ったとおり、スロープは引き出し式ではなく、携帯式にしてほしい。ご意見をふまえ、携帯式で対応している。
- ・バギーの固定はどうするのか。乗務員が手渡しで設置する。

会長・副会長からのコメント

- ・駐車料金については、どの割引を選択するのが得なのか、利用者にわかりやすい工夫、説明を考えてほしい。
- ・運行開始までに、地図や停留所に掲示する看板などを含め、広報をどういう形で具体的に展開していくかを検討してほしい。
- ・バスベイは、今後導入する際は片欠きタイプにしたほうが、バスが正着しやすく、スペースも少なくすむ。次の段階に進む時に工夫してほしい。

次回の会議について

- ・9月7日に交通会議及び協議会を開催し、9月27日の運行開始に向け最終的な報告を行う。

以上